

発行者
藤崎町老人クラブ連合会
広報委員会
藤崎老人福祉センター内
電話 七五―三三三―

藤崎町老連世代間交流事業

技の伝承と交流活動

常盤小学校一年生「昔の遊び」

常盤小学校は去年インフルエンザのため中止になりましたが、今年も一年生の生活科学習支援要請がありました。日時は2月10日(月)の9時30分から11時まで、場所は図工室などの特別教室です。対象は1学年67名で、「昔の遊び」の技の伝承と児童の活動の支援です。対面式では一年生の元気あふれる代表の挨拶に圧倒され、続いて老人クラブ代表の挨拶がありました。

館山老連会長から「今日の私たちが子供の頃を思い出しながら、皆さんと一緒に仲良く遊びましょう。教えて頂いた【昔の遊び】を家に帰ったなら、ご家族のみんなにも伝えて、これからも楽しんで下さい。」と挨拶がありました。

種 目

- ①ずぐり
- ②けん玉
- ③おはじき
- ④お手玉
- ⑤あやとり
- ⑥紙遊び

支援者は22名で各種目のリーダーから種目についての説明と模範演技があり、各コーナーに分かれて開始しました。

①ずぐり

は、初め

ての子供が多く、最初にずぐりに縄を巻き付ける作業は、支援者の手を借りなければならぬように、巻き付けをしつかりして



対 面 式

し、成功を喜んで歓声を上げていました。覚えるのが早い子供は、おじいちゃんから教えてもらったという子供、保育園で体験した子供もいました。

②けん玉

家族から教わった子供も少なくないようで、支援者の実技を見ながら、真剣になり失敗を

重ねての成功したときは、格別の喜びが大きいものでした。

③おはじき

広いテーブルの上には、きをはじく遊びで、ゲームの仕方が分かりやすいので上達も早く、上手にはじくと子供たちの喜びが大きかったようです。

④お手玉

投げ上げの手加減が決め手になるようで、支援者が上手に基本を示すと感心し、支援者が個別に指導することに



ずぐり

⑤あやとり

毛糸を利用したの一人遊び、また、二人でお互いに取り合う子供もおり、輪にした



あやとり

⑥紙遊び

新聞紙を利用した飛行機競争に挑戦し、支援者の丁寧な折り方に感心しながら、一緒に苦戦し、兜が出来た



紙遊び (紙飛行機競技)

終わりの会では、子供達の「昔の遊び」の感想の発表があり、「全種目が楽しかった」「ずぐりが難しかったけど最後には出来た」「お手玉もうまくできた」等と支援者へのお礼と「昔の遊び」に対する興味・関心の声が多く、また、支援者へのいたわりと感謝の言葉もありました。支援者にとっても、子供たちから元気をもらい世代間交流事業として大きな収穫でした。「昔の遊び」は終了後に給食を頂き交流を深め、会長と支援者全員で感謝と慰労を表して拍手を送りました。

なじみの参加者で親睦の輪

老連冬季トランプ大会

藤崎町老連トランプ大会成績															
順位	氏名	所屬	得点	順位	氏名	所屬	得点	順位	氏名	所屬	得点	順位	氏名	所屬	得点
1	野呂 多	新木	16	11	佐藤 昭	常盤	9	21	佐藤 昭	常盤	9	31	佐藤 昭	常盤	9
2	野呂 多	新木	15	12	佐藤 昭	常盤	8	22	佐藤 昭	常盤	8	32	佐藤 昭	常盤	8
3	野呂 多	新木	14	13	佐藤 昭	常盤	7	23	佐藤 昭	常盤	7	33	佐藤 昭	常盤	7
4	野呂 多	新木	13	14	佐藤 昭	常盤	6	24	佐藤 昭	常盤	6	34	佐藤 昭	常盤	6
5	野呂 多	新木	12	15	佐藤 昭	常盤	5	25	佐藤 昭	常盤	5	35	佐藤 昭	常盤	5
6	野呂 多	新木	11	16	佐藤 昭	常盤	4	26	佐藤 昭	常盤	4	36	佐藤 昭	常盤	4
7	野呂 多	新木	10	17	佐藤 昭	常盤	3	27	佐藤 昭	常盤	3	37	佐藤 昭	常盤	3
8	野呂 多	新木	9	18	佐藤 昭	常盤	2	28	佐藤 昭	常盤	2	38	佐藤 昭	常盤	2
9	野呂 多	新木	8	19	佐藤 昭	常盤	1	29	佐藤 昭	常盤	1	39	佐藤 昭	常盤	1
10	野呂 多	新木	7	20	佐藤 昭	常盤	0	30	佐藤 昭	常盤	0	40	佐藤 昭	常盤	0
11	野呂 多	新木	6	21	佐藤 昭	常盤	0	31	佐藤 昭	常盤	0	41	佐藤 昭	常盤	0
12	野呂 多	新木	5	22	佐藤 昭	常盤	0	32	佐藤 昭	常盤	0	42	佐藤 昭	常盤	0
13	野呂 多	新木	4	23	佐藤 昭	常盤	0	33	佐藤 昭	常盤	0	43	佐藤 昭	常盤	0
14	野呂 多	新木	3	24	佐藤 昭	常盤	0	34	佐藤 昭	常盤	0	44	佐藤 昭	常盤	0
15	野呂 多	新木	2	25	佐藤 昭	常盤	0	35	佐藤 昭	常盤	0	45	佐藤 昭	常盤	0
16	野呂 多	新木	1	26	佐藤 昭	常盤	0	36	佐藤 昭	常盤	0	46	佐藤 昭	常盤	0

町老連理事会のお知らせ

単位老人クラブ会長・専門部長
広報委員長・女性部長・若手委員長
各位

- 一、日時 4月18日(土) 午前10時
- 二、場所 藤崎老人福祉センター 集会室
- 三、案件
 - (1)令和元年度事業報告・収支決算について
 - (2)令和2年度事業計画(案)・収支予算(案)について
 - (3)令和2年度補助金等申請書・令和元年度実績報告書の提出について
 - (4)その他
- 四、お願い
会長・部長・委員長が欠席する場合、必ず代理の役員等を出席させて下さるようお願いいたします。

町老連定時総会のお知らせ

単位老人クラブ会長・専門部長・
広報委員長・女性部長・若手委員長
各位

- 一、日時 4月28日(火) 受付 10時〜10時30分
総会開始 10時30分
- 二、場所 藤崎町文化センター 多目的ホール
- 三、案件
 - (1)令和元年度事業報告・収支決算について
 - (2)令和2年度事業計画(案)・収支予算(案)について
 - (3)その他
- ※案件終了後に懇親会開催
- 四、参集範囲 各単位クラブ3名以内、専門部3名以内、広報委員3名、女性部5名、若手委員9名
- 五、参加費 1名 一、〇〇〇円(当日集金)
- 六、申込み 各単位クラブには「白寿4月号」に申込書を同封し、専門部・女性部には別途届けます
- ※4月18日(火)理事会迄に左記申込先へ提出して下さい。(電話での申込は受付しません)

新型コロナウイルスによる 三月中止行事

- 中央小学校「昔の遊び」
- 町老連女性部 令和元年度総会
- 県老連「ゆずり継ぐ幸せの時代」主管 町老連
ファッションショー及び講演会
- 町老連「体力測定」及び「スポーツ吹矢 講習会」

◆ご連絡

「コロナウイルス肺炎」の感染者が県内で発生しました。老連理事会及び老連定時総会の開催は、今後の感染防止のため、止むを得ず中止をすることにしました。ご了承下さい。会員の皆様方のご協力ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

4 月 行 事 予 定 表			
日	曜	行 事	時刻
1	水		
2	木	囲碁・将棋部	12:30
3	金		
4	土	G・ゴルフ部 総会	10:00
5	日		
6	月	役員会 芸能部	10:00 12:00
7	火	日本舞踊部 囲碁・将棋部	12:00 12:30
8	水	茶道部	13:00
9	木	囲碁・将棋部	12:30
10	金		
11	土		
12	日		
13	月	生け花部 芸能部	10:30 12:00
14	火	日本舞踊部 囲碁・将棋部	12:00 12:30
15	水		
16	木		
17	金		
18	土	老連理事会 (中止)	10:00
19	日		
20	月	芸能部 広報委員会	12:00 13:30
21	火	日本舞踊部 囲碁・将棋部	12:00 12:30
22	水	茶道部	13:00
23	木	囲碁・将棋部	12:30
24	金		
25	土		
26	日		
27	月	生け花部 芸能部	10:30 12:00
28	火	老連総会 (中止) 囲碁・将棋部	10:00 12:30
29	水	昭和の日	
30	木	【白寿】配布日 囲碁・将棋部	17時以降 12:30

◆単位クラブ便り

葛野長寿会 夏の研修旅行

素晴らしい眺望列車「リゾートしらかみ」

葛野長寿会では楽しみにしていた「リゾートしらかみ」に乗車研修することになりました。日本旅行東北青森支社の横山さんのお世話になり計画しました。

令和元年 7 月 26 日(金)、天気は晴れて朝から暑いなか藤崎駅を出発。参加者が少ないのではと心配でしたが、19 名の方が参加してくれました。藤崎駅集合でしたので、平田町長さんが母親を駅まで車で送ってくれた機会に加わって頂き、駅舎を背景に記念撮影しました。



藤崎駅舎前で記念撮影

町長さんが、藤崎駅から 19 人も乗車するのは大変嬉しいと言ってくれました。列車がホームに入ってきたら、3 月から発着時に演奏された昔懐かしい童謡【りんごのひとりごと】のメロディが流れてきました。「私は真っ赤なりんどです。お国は遠い北の国……。」全員が座席に着くと、町長さんがゆっくり楽しんで行ってきた下さいと手を振って見送りしてくれました。

車内の先客は全員韓国の入達で、全然言葉が通じませんでした。【リゾートしらかみ】は津軽三味線の演奏と津軽民謡の唄のサービスがあり、広い車窓からは日本海の海岸線の眺めが全国的に有名です。岩木山とリンゴの樹を眺め、林崎・五所川原へと進むと五所川原駅から三味線を持った二人が乗り込みました。海岸が見えるまで、津軽三味線の曲弾きと民謡を歌い、とても良い雰囲気でした。鯉ヶ沢からの海岸線の眺めは素晴らしい時間を忘れる程でした。途中の千畳敷駅では 15 分間の休憩で、乗客は皆列車から降りて海岸を散策したり、日本海の勇壮な景色を楽しんでいました。

再び列車に戻り、深浦町に向かいました。深浦駅では新町の土岐さんが駅長で、思い掛けない出合いに皆びっくりしました。土岐さんは「私の町から【リゾートしらかみ】で 19 名の方々が来てくれて本当にありがとうございます。」と言って、ホテルの送迎バスまで案内してくれました。深浦観光ホテルではスタッフが出迎え部屋に案内されましたが、「ワーすごい!! 結婚式場みたいだね。」と言って喜びました。昼になり、新鮮でおいしい料理が次々と運び込まれ懇親会が始まりました。歓談しながら料理を楽しみ、出された料理はすべて食べてしまいました。

内してくれました。深浦観光ホテルではスタッフが迎え部屋に案内されましたが、「ワーすごい!! 結婚式場みたいだね。」と言って喜びました。昼になり、新鮮でおいしい料理が次々と運び込まれ懇親会が始まりました。歓談しながら料理を楽しみ、出された料理はすべて食べてしまいました。

昼食後は別室に移り、頭の体操やビンゴゲームで盛り上がりしました。その後は、寝転んでくつろいだり、おしゃべりで楽しむ人や温泉に入り休んだりしました。帰りは深浦町の駅前で新鮮な魚や土産物を買って、その後町長さんとお話しをしながら帰りの【リゾートしらかみ】を待ちました。土岐町長さんの見送りを受けて出発し、夕暮れの景色を見て藤崎駅に着いたのが夕方 7 時頃になりました。家族が駅まで迎えに来て、それぞれ車に乗り込み帰途につきました。

【リゾートしらかみ】の旅は快適で、本当に楽しい良い思い出となりました。次の研修は一月の予定で計画したいと思っています。

古老が語る

「物知りの記録」(10)

大字福島地区

②

古老 8 72 歳
古老 9 79 歳

平成 3 年 7 月 9 日収録

力石で力くらべ

昔の若い者は、力くらべの力石があった。重さは一〇〇kg まであった。重さの種類によって 3、4 個程あった。

水 害

水害はよくあった。丸一日雨が降れば、十川の堤防が破れて水害になった。この応急処置として、堤防の破れたところを止める作業となる。水害になると水は家の窓を超えてしまう。胸の付近まで水が来る。いかり水は堤防が破れ流れ出た水で、溜まり水である。村の中が一番低いので水が溜まって海のようになる。胸まで水があると歩かれない。足が浮かんではまうので舟を出したものだ。舟小屋があつて常時そこに保管してあり、蔵の軒に舟を吊るした家もあった。水害時に連絡や避難用として使った。子供達は、小学校の体育館に避難した。小学校は高い土地の所にあつた。旦那衆の家は、敷地を高くしているので水害に遭うことはなかった。水害に遭わない家は何軒もなかった。その後、福島町の踏切付近に排水ポンプ場が設置されたこと、十川下流の改修が進み、福島地区の水害は少なくなった。

服 装

着物を着ていた。小学校時代は緋の着物を着ていた。履物は短靴、下駄を履いた。〃ハンチャ〃は綿入りの上着で、丈が短く出来ているので動きやすい。下はモモヒキを履く。私達の小さい頃、丁度靴が流行ってきた時期であつた。頭に被るものは手拭いで、ホッカムリ〃をした。

食 事

長期保存のできるマスや、漬物、ニシンが多かった。正月には、特にタラの塩漬けにしたものを刺身にして食べた。

住 ま い

住居は萱葺、藁葺があつた。居間を夏は板の間にして、冬はそれに藁を敷いてその上に筵を敷いた。薦は織るものでカリチヨに使った。筵を編んだり、家によつては、薦だけの家もあった。夏は暑いので全部おこして取り払い板の間にする。

風呂場は家の中にない。井戸が外にあるので、その井戸近辺にドラム缶を置き、水を湧かして入浴したこともある。井戸から水を汲んできてバケツに入れておいた。流して使った水は、溜め〃に集めて畑の〃こやし〃にした。溜めがいつぱいになれば、畑や堆肥にかけた。どこの家でも〃こやま〃(肥山〃)があつたので、そこへかけた。

お 盆

お盆には迎火を焚いた。昔は皆焚くものとした。家の入口角の所でやった。昔は、皆が墓参りをするので、墓地で盆踊りをやった。今はやらなくなった。結婚式は、自宅で行った。旦那衆であれば小作人を呼んで、3 日も 4 日間もやった。包みは 10 銭とか 50 銭であつた。

葬 式

昔は、墓地の近くに庵寺があり、庵主がお墓の前でお経を上げ引導を渡していた。魂がお骨になる分岐点である。遺骸は桶に入れたまま穴を掘って土葬にした。完全にお骨になってしまったという。

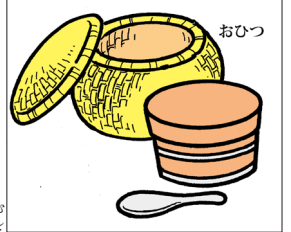
遊 び

夏は海軍、陸軍ごっこ、冬は、ずぐり、タコ揚げ、ベンジャの遊びをした。

寄 生 虫

シラミ・ノミ・回虫・サナダ虫が寄生した。若い頃、頭や下着にシラミがたがっていた。コタツに入っているとシラミが這って手首に來たり、〃ぼのこ〃にきたりする。昔の石けんで洗濯してもムシの子はいなくなる。死なない。冬に外にぶつとばしておく。凍らせてしまう。ムシの子が真っ赤になつて死ぬ。当時では一番よい駆除法だった。ノミは跳んで逃げるので捕らえるのが大変だった。よく銭湯で感染した。戦後になつて DDT 等の薬剤や合成洗剤が使われる様になると殆ど目にすることはなくなった。回虫の卵は、下肥を畑に肥料として撒いたので、野菜に付いて口から胃腸に入り寄生し、子ども達に寄生虫が多く見られた。

サナダ虫の感染は、生の魚や肉・内臓を食べると感染すると言われており、人の脳や内臓に寄生する恐ろしい寄生虫で長いものでは 1.8 m もあつたそうである。



おひつ



下肥を撒く (広益国産考より)



回虫 (YomiDr より)

◆ 歯 な し の 話 97 ◆

健康に関するニュース二題

佐藤 透

① 国立がんセンターと国立成育医療センターが小児や 15 (39 歳 (AYA 世代)) のがん患者を調査したところ、約 8 割を女性が占めていたと発表、乳癌・子宮頸癌が原因と考えられる。

藤崎町でも健診する方は対象者全体の 20% 程度である。欧米に比べ低い受診率の様である。…… (藤崎町保健活動状況 平成 30 年度より引用)

この二つの部位は比較的治療の効果があると言われているので、なるべく健診をお願いしたい。20 歳を超えると女性患者が急増して 8 割ほどを占めるそうである。年齢を重ねた我々は命ホイドになつて案外と受診しているかもしれないが、なかなか若い方は検診を受けない様に思われる。是非とも周りの大人が勧めてほしい。

② 公立病院再編・統合に関して個別の病院名を公表したことに関しての各種の意見

I 公表病院名……近くの自治体 (板柳病院・黒石病院・大鰐病院・浪岡病院他、全国で 42 力所)

II 厚労省が再編・統合との議論を促そうと病院名を公表したため各地で反発

(ア) 日本医師会……急激な再編は地域に混乱

(イ) 知事会長……地域の個別事情を無視

(ウ) 離島担当者……医師不足にますます拍車

など、反発の意見が相次ぎ、副大臣も「住民に不安を与えた事を反省し、皆様の声に真摯に耳を傾けたい。」と発表されている。

※医療・福祉・教育は特に効率を追求しずらく、あまりそれにこだわると弱者にしわ寄せが行く。結局は困った人達に負担が行ってしまうと思われるが、如何に!!

◇◇◇ 川 柳 ◇◇◇

一病を大事に夫は豆をまく

木村 羊川

福は内鬼は念仏となえてる

佐々木トミエ

人前でつくり笑いもする役者

清水 川魚

サクサクと化粧整えチャイム待つ

小笠原みなみ

冷え込んだらしい朝刊配る音

野呂 文坊

通夜の席仏の笑顔ほめている

福井 伝馬